

定期監査結果報告書

日 監 第 8 号
令和3年3月19日

日野町長 堀江 和博 様

所属長 福祉保健課長 様

日野町代表監査委員 東 源一郎



日野町監査委員 西澤 正治

地方自治法第199条第1項および第2項に基づき実施した監査の結果を下記のとおり報告します。

記

1. 監査日時および
監 査 場 所 令和3年2月24日(水)午後1時58分～午後3時15分
日野町役場 4階 監査委員室
2. 実施監査委員 東 源一郎 ・ 西澤 正治
3. 監査対象機関 福祉保健課
4. 監 査 対 象 福祉保健課の分掌する事務全般および下記の事業について
主たる監査事項 ○障がい児(者)の地域生活支援拠点施設の整備と課題について
○保健分野における新型コロナウイルス感染症対策の取り組みと課題について
5. 監 査 手 続 令和2年度監査計画に基づき資料の提出を求め、所属長および
担当者より説明を受け、質疑応答を交え実施した。
6. 監 査 の 結 果 障がいの重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、地域の実情に応じた創意工夫により居住支援のための機能を整備し、障がいのある人の生活を地域全体で支えるサービス提供体制を構築することが求められている。現在、日野町に地域生活支援拠点は無いが、社会福祉法人わたむきの里福祉会の機能充実を図る中で1ヶ所整備することを目標としている。家庭や地域において障がいのある人を支える力が変化しており、障がいのある人が地域で安心して自分らしく生活していくためには、多くの課題がある。そのような中、社会福祉法人わたむきの里では、他には例を見ない様々な障がいのある人に対応した色々な種類の作業所やグループホーム、放課後等児童デイサービス等を展開されている。地域生活支援拠点整備に向けて、町は、関わりのあるすべての事業所と連携しネットワークを構築することで、様々なニーズや課題に対応できると思われる。一層福祉のまちづくりが推進することを期待するものである。
新型コロナウイルス感染症が発症してから1年になる。この間、感染予防の周知啓発や医療機関・福祉施設へのマスクや医療用ガウンの配布、発熱外来ユニットの設置、陰圧テントを購入し対応してきた。4月から高齢者のワクチン接種が始まるが、国からの情報が不透明でワクチンの供給量が見込めず、接種計画が立てられない厳しい状況ではあるが、町内医療機関の協力を感謝し、スムーズに実施できることを願うものである。長丁場となることが予想されるので、専門職の派遣等も視野に入れ、県等に対して要請を行い、スタッフの体制整備の充実に努められたい。

定期監査結果報告書

日 監 第 8 号

令和3年3月19日

日野町長 堀江 和博 様
所属長 長寿福祉課長 様

日野町代表監査委員 東 源一郎
日野町監査委員 西澤 正治



地方自治法第199条第1項および第2項に基づき実施した監査の結果を下記のとおり報告します。

記

1. 監査日時および
監査場所 令和3年2月24日(水)午後3時27分~午後4時30分
日野町役場 監査委員室
2. 実施監査委員 東 源一郎 ・ 西澤 正治
3. 監査対象機関 長寿福祉課
4. 監査対象 長寿福祉課の分掌する事務全般および下記の事業について
○日野町高齢者福祉計画・介護保険事業計画(第7期)に対する3年間の実績見込みおよび第8期計画への展望について
○介護施設、介護支援事業における介護職員の人材不足に対する町の対応について
5. 監査手続 令和2年度監査計画に基づき資料の提出を求め、所属長および担当者より説明を受け、質疑応答を交え実施した。
6. 監査の結果 日野町高齢者福祉計画・介護保険事業計画(第7期)に基づき、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう本町にふさわしい地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みを進めてきた。第1号被保険者数の実績は健康寿命の増により推計値を上回ったが、認定者数の実績や認定率は推計値を下回った。その結果、3年間の標準給付費実績見込額は、計画値から約4億円下回り、基金積立金も1億円を超える見込みであり、第8期の保険料は第7期と同額で据え置くことができた。
今後さらに高齢化が進む中、高齢者が自分らしく、元気に暮らし、幸せのあるまちづくりを推進するため、第8期の計画に基づき、高齢者の健康づくりと介護予防に一体となって取り組むとともに、自立支援に向けた介護予防マネジメントの推進に取り組まれない。
介護保険サービスの安定供給に資するため、町内の事業所や施設の介護人材の確保・育成に関して町で支援できることは最大限努力されたい。